

聖マリアンナ医科大学 心臓血管外科 初期/後期研修システム概要

はじめまして

ようこそ聖マリアンナ医科大学 心臓血管外科へ。

当院心臓血管外科は、レジデントの先生方の多方面でのスキルアップを必ずお約束いたします。

様々なシチュエーションでの柔軟な研修モデルを、随時提供させていただきます。



聖マリアンナ医科大学病院

許可病床数



955 床

小児/成人
GICU 24床

入院延人数



約299,000人

(令和5年度実績)

外来延人数



約572,000人

(令和5年度実績)

関東圏でも最大級の入院病床を備える、大規模病院です。

聖マリアンナ医科大学の診療エリア



神奈川県 川崎市 北部地域(人口約80万人)エリアを中心とし、
近隣横浜市、相模原市東京都世田谷区、町田市などからもご紹介のある特定機能病院です。

聖マリアンナ医科大学 心臓血管外科



聖マリアンナ医科大学 心臓血管外科は
聖マリアンナ医科大学本院と、聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院の2ユニットで体制を立てております。

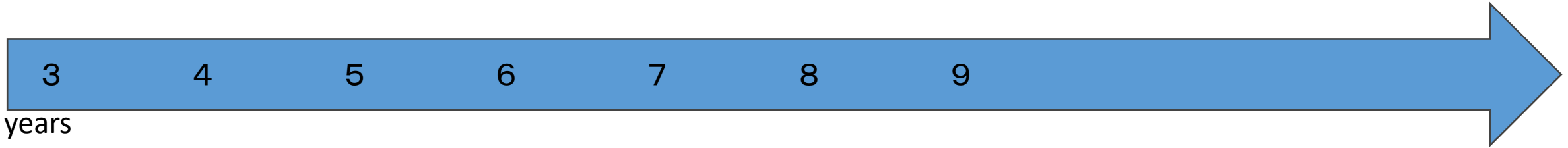
多種多様なシチュエーション

4領域が折り重なる診療体制



当科では手術は勿論、術後集中治療室管理、一般内科病棟管理、救急診療など、診療の幅は多岐にわたります。

キャリアプラン



3-4年目 入局

・大学院入学(希望)

希望に合わせて、学位取得のため大学院に入学の選択肢が取れます。大学病院の利点として、学位取得のための環境は良好です。多方面での研究指導をご用意出来ます。(再生医療や体外循環など。)

・外科専門医修練開始

各外科のローテーションを周り、外科専門医取得を目指します。各外科で連携を取っています。

5-7年目 ロータ終了

・外科専門医試験/専門医取得

・大学院卒業 学位取得

本格的に心臓血管外科専門医を目指すため、日々の修練を重ねていきます。

7-9年目 心臓血管外科専門医取得

・心臓血管外科専門医取得

(最短7年目で受験可能)

心臓血管外科専門医へのハードルは「術者件数」ですので、しっかりとこの時期に執刀経験を積んでもらいます。

・専門領域への修練 実施医の取得

同時に取得可能な実施医取得のためのサポート体制を常に設けております。

下肢静脈瘤焼却術/ステントグラフト内挿術 実施医/指導医

・スタッフさえ整えば、留学も可能。

・開心術

部分的CABG、複合手術、、、etc

10-年目 以降の可能性

- ・他専門医、専門資格の取得
- ステントグラフト挿入実施医 指導医
- 循環器専門医 小児循環器専門医
- 外科専門医指導医
- 植込み型補助人工心臓実施医
- 脈管専門医
- 下肢静脈血管内焼却術実施医
- 心臓血管外科指導医 修練指導者

到達手技目標

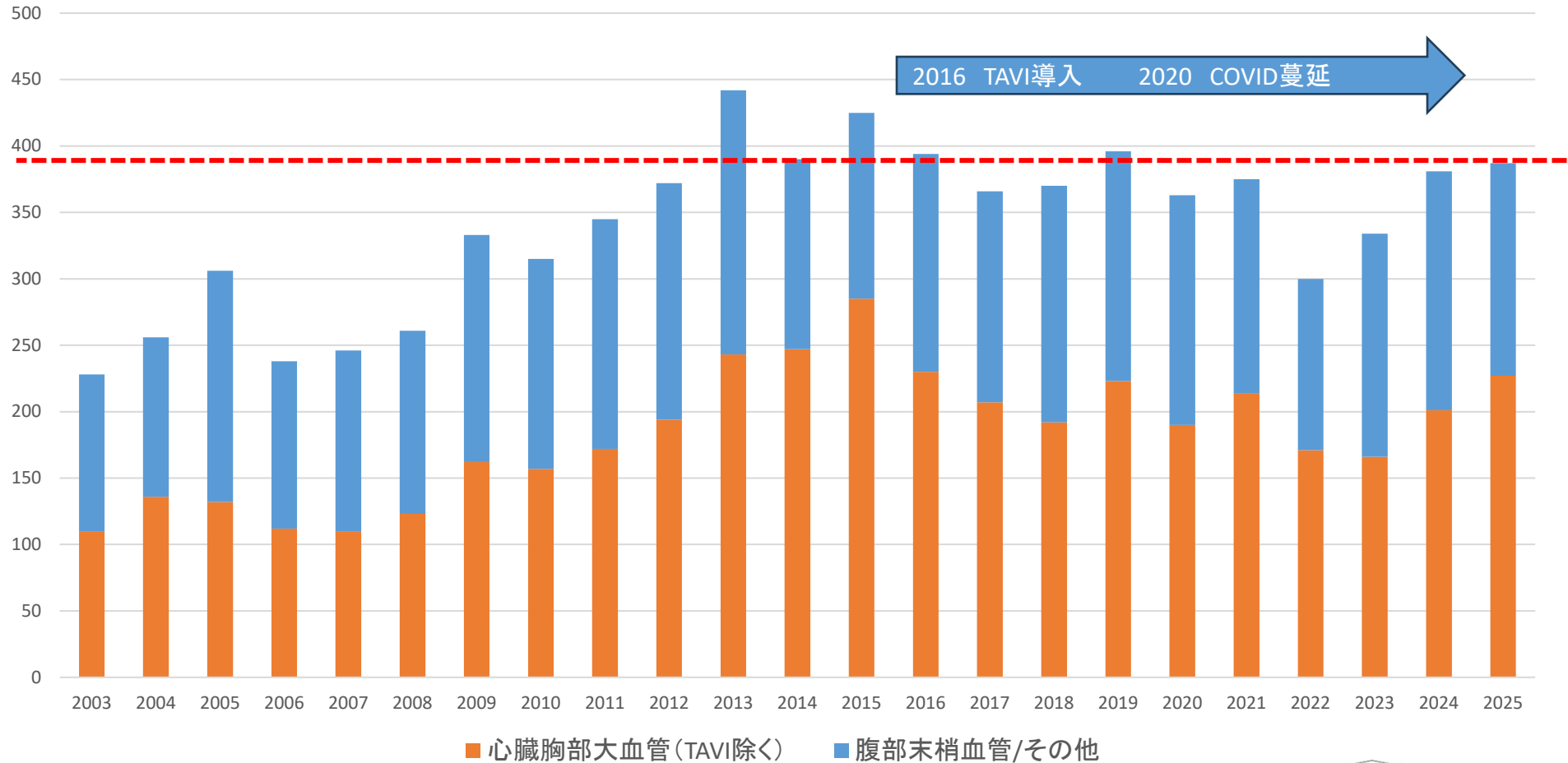
- ・胸骨正中切開/閉創
- ・人工心肺装着(カニキュレーション)
- ・末梢血管手術
- ・腹部大動脈瘤切除術
- ・ASDやMyxoma等の開心術

・開心術

- AVR、MVR
- 上行置換(瘤、解離)
- EVAR TEVAR

豊富な症例数

聖マリアンナ医大 手術症例数



2025年 聖マリアンナ心臓血管外科手術 手術件数

• 症例数

総手術数:386

成人心臓大血管手術:189/人工心肺使用:150

小児 Major:38/Minor:6

全体心臓大血管手術:227 末梢腹部:160

緊急手術:148

併施あり 疾患内訳

弁膜症:85/ 僧帽弁形成:18 単弁55:複合:30

不整脈:28/ MAZE:4 PVI:7 LAAC:31

虚血:CABG49/Isolated30 Off-Pump:26

胸部大動脈:73/ Open:55 TEVAR:18

腹部末梢:AAA:74 EVAR51 OS18 / 末梢動脈:61 Surgical:44 EVT:13 併施:4/ Varix35

その他:39/VSP:4/PE:3/Oozing Rupture:4/Central ECMO:1



- 西部病院



新しい取り組み 「植込型補助人工心臓施設」認定

神奈川県重症心不全治療拠点として2024年、当科を主動に「植込型補助人工心臓管理施設」の認定を得ました。



引用:ニプロ株式会社

これにより県内の補助人工心臓植え込み患者の入院加療、外来加療管理を行っていくこととなります。

さらには数年後、「植込型補助人工心臓実施施設」の認定を目指し、院内VADチームを立ち上げました。



ローテーターの米国留学




- 2025年春から
米国ピッツバーグ/
カーネギーメロン大学へ

「中型動物へのポータブル人工肺装着」についての研究目的に1名渡米中。

定期的なWet Labの開催



- 定期的に手術技術の向上を目的にWet Laboを開催しております。(3～6ヶ月に一度)
- タイミングが合えば、研修医の先生方やコメディカルの皆様を対象としたLaboも開催しております。



皆様のローテーションを
医局員一同 心待ちにしております。